

夏期伝道実習

夏期伝道実習とは？

学部4年生と大学院1年生は「夏期伝道実習」に派遣されます。夏休みの4週間強がこれに充てられます。この期間、全国各地の教会に遣わされて、教会に住み込み、礼拝説教をはじめとするさまざまな奉仕にあたり、伝道者の生活を体験します。



POST CARD



2014年度
学部4年 **今井裕子**

初めての夏期伝道実習に行ってきました。埼玉の聖学院教会と上尾使徒教会の皆様にあたたかく迎えていただき、一か月どっぷり教会の中で生活。教会という神の家族でのホームステイでした。始まる前から皆様に祈られ、準備をさせていただいていたことを嬉しく感じました。祈禱会、家庭集会、牧師面談、地域の教会や学校との繋がりなど、御言葉で呼吸する牧師の生活に密着して、今学んでいる神学が教会生活の隅々で生きてくると知るとともに、それを生かすためには祈りと経験が必要であることを痛感しました。実習のクライマックスとなる初めての説教に向けて、牧師先生方が直接的にも間接的にも熱くご指導くださり、何より主なる神様が備えてくださいました。ハレルヤ！

ある日のスケジュール

- 8:00 宿泊の上尾使徒教会で支度
- 10:00 上尾使徒教会 祈禱会
- 11:30 松本先生から牧会祈禱の指導
- 13:00 休憩・自習(祈禱会奨励準備など)
- 17:00 聖学院教会へ 夕食
- 18:30 聖学院教会 祈禱会 奨励
- 20:00 上尾使徒教会へ帰宅
洗濯・シャワー
- 23:00 就寝



POST CARD



2014年度
大学院博士課程前期課程1年 **竹井真斉**

私は大分県にある5つの教会(由布院、杵築、国東、宇佐、豊後高田)に行きました。昨年は大阪府の枚岡教会で実習しました。どちらも初めての土地でしたが、昨年は本場のたこ焼き、今年はとり天を味わうことが出来ました。夏期伝道実習において、自分が知らない場所に遣わされ、その地の産物を満喫することも実習の楽しみの1つと言えるでしょう。しかし実習で何よりも楽しいのは、教会の皆さんとの交わりです！ 神様に繋がっていなければ出会えなかった人々と共に食事をし、証をしあうことの出来る交わり。そして御言葉を取次ぐために、御言葉と四六時中向かい合って、それまで気づかなかった御言葉の深みと交われること。何物にも代え難い交わりが夏期伝道実習にはあります。伝道の楽しさがここに 있습니다。

ある日のスケジュール

- 7:00 起床
- 8:30 幼稚園の夏期保育の手伝い
- 9:00 祈禱会へ出発
- 10:30 国東教会の祈禱会
- 13:00 杵築教会の祈禱会
- 18:00 教会員との夕食
- 21:00 入浴
- 0:00 就寝



学生寮

東京神学大学の学生寮って？

学生寮は、伝道者としての召命を尊重し合い寝食を共にする「召命共同体」です。キャンパス内にある男子寮と女子寮には全学生の半数近くが住んでいます。寮生は礼拝や共同生活、寮行事などの交わりの中で、共に祈り支え合いながら学ぶ喜びを実感します。



学生寮入口にあるネームプレート



後期親睦会



朝の寮拝



校宅をキャロリング



はばたけ！
こぼと寮！

男子寮

2014年度寮長
岩住啓太

「寮に住めれば、どこにでも住める」と先輩牧師によく言われます。その寮の環境も、2011年にエアコンが、2014年には風呂のガス給湯器が設置されることで、向上しています。また年齢や経歴の様々な寮生との共同生活を通して隣人への奉仕を学び、「どこにでも住める」伝道者へと整えられているのだと思います。諸教会の祈りと献金、大学の協力によって支えられていることを感じつつ学びに取り組める場所です。



上：男子寮の一室。下：男子寮は大浴場。



女子寮の一室

窓の外の森は
北欧のようです！



女子寮

2014年度
女子寮委員
乾 元美

年々女性の神学生が多くなり、2014年からは1、2階だけだった女子寮が3階まで拡張され、多くの方を受け入れることが出来るようになりました。それぞれ個性もあり、得意なこと苦手なことがある中で、お互いに支え合い、祈り合いつつ、召された仲間として共に生活しています。先輩に相談したり、隣の人にご飯をもらったり、寮生活だからこそ味わえるおいしいことも、たくさんあります！

左：共用のキッチンスペース。
中：各階の入り口付近の様子。コルクボードには様々な連絡情報が貼ってある。右：新しくなった女子寮の浴室。